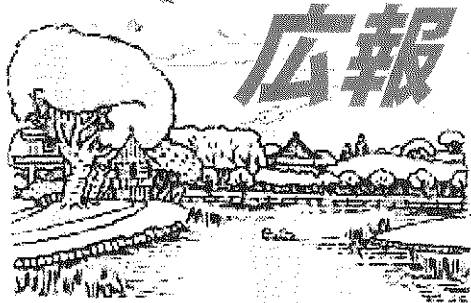




広報

おゆみ

第62号

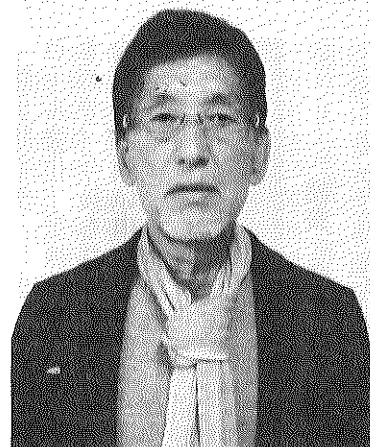
令和元年5月11日
発行：町内総務部
生実町会館 ☎ 268-1946

生実町ホームページ

<http://www.oyumi.com>

~~~~~伝統と創造のまち~~~~~

令和元年度町内行事スタート!!



会長 丸嶋 義雄

新緑の風薫る季節を迎えて、会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より住みよいまちづくりのため、町内会活動に御協力いただき心から御礼を申し上げます。

地域運営委員会は、良好な地域社会の維持及び形成に日々活動していますが、どのような立場になっても生実町町内会で重要視しておりますのは、「向こう三軒両隣」の精神です。

近所の付き合いを密にし、他人を思いやる心を持ち、日常的に連携できる体制を整えていけば、台風や地震など急な災害が生じても慌てることなく協力して身を守り、災害を最小限に食い止めることができるかと考えております。

さらに高齢者など狙ったなりすまし詐欺や危険ドラッグ事件、年少者の連れ去りや虐待等の社会問題の解決にも繋がるものと考えております。また、自助・共助及び公助という言葉をよく耳にしますが、公助のみをあてにするのではなく、自助と共助の部分をどのように最大限機能さ

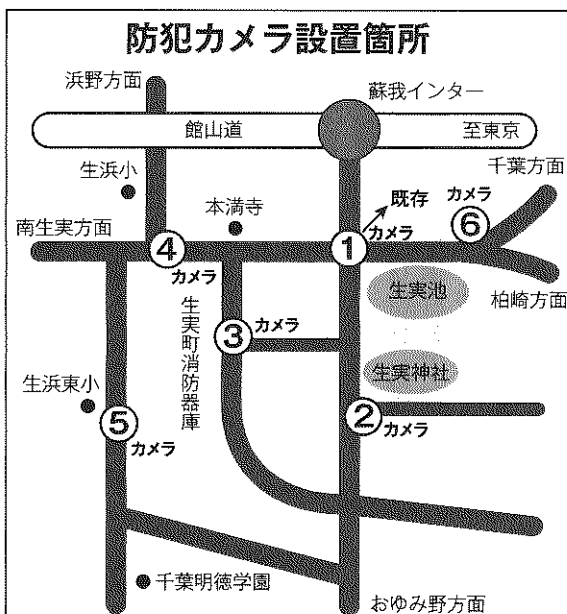
せるか、そして、その前提となる町民同士の絆をどのように深めていくか、さらに公助が必要になった際にはどのように速やかに行政と連携し対応してもらうか、自立したその仕組みづくりが生実町町内会活動の重要課題となっております。

生実町会館隣地購入

平成三十年十一月、地権者様のご協力により生実町会館裏側の土地（四三九平米）を購入する事ができました。将来の生実町会館建て替え予定地です。

防犯カメラ設置完了

まちの治安の向上を図り、生実町諸団体、諸関係及びOKOの皆様の活動（防犯パトロール車による巡回、一斉下校パトロール）等を補完するものとして、平成三十一年二月に防犯カメラ五台の設置が完了しました。



防犯カメラの期待効果

- ・ 犯罪を抑止する（犯罪者に犯行を思いとどまらせる）
- ・ その場の利用者に安心感を与える
- ・ 犯罪捜査へ貢献する

副会長 佐藤 薫
昨年に引き続き、副会長を務める事となりました。

会員の皆様には、生実町町内会の行事等に御理解、御協力いただき、ありがとうございます。

平成も終わり、五月から新しい令和の時代に入りました。

災害、事故等が少ない年である事を願います。又、町民の皆様が安心して暮らせる町づくりを目指し、町内会役員一丸となって活動していきますので、皆様の御協力をお願いいたします。

副会長 中村 洋一

新緑の候、会員の皆様におかれましては、ご健勝の事とお慶び申し上げます。

四月二十七日に、平成三十一年度（令和元年）の生実町町内会総会が行なわれ、行事計画、予算のご承認をいただきました。ご出席くださいました皆様お疲れ様でした。

昨年度十一月には、会館に隣接する土地を購入致しました。

会議等で手狭になっていた会館建て替え時期を今後検討して行きたいと考えております。

本年度は、生実町会館にAEDも設置する予定です。救命講習を行

い多くの方が活用できる様にしたいと思っています。その他、会館の利用等で、お気付きの事がございましたらお知らせ下さい。

引き続き、各組長をはじめ会員の皆様・諸関係・諸団体の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。



各部長からの メッセージ

総務・会計部

部長 増田 文夫

若葉が目染みる頃となりました。会員の皆様にはお健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げます。

平成三十一年度総会が四月に開催され新年度の予算・行事が始まりました。

総務部では多くの会員が、年間行事に参加できる様、諸団体、諸関係と協力していきます。

五月には組長さんには町内会費の集金、回覧物の配布（ふくし・防災・ガイド&マップ）があります。

組長さんにはお手数をおかけ致しますが、宜しくお願い致します。

なお、ご不明な点があれば、いつでもお問い合わせください。

又、本年度会館のトイレの手洗い水栓の自動化を予定しています。

今年度も会員・諸団体・諸関係の皆様のご指導・ご協力をお願いいたします。

環境部

部長 長谷川 功

会員の皆様には、日頃より町内会活動にご理解・ご協力を頂きありがとうございます。

四月二十七日に行われました総会において、予算及び行事予定が承認され、平成三十一年度の町内会活動が始まり、五月一日には、いよいよ令和元年がスタートしました。

環境部の主な活動として、年二回の六価クロムに関する水収集・七月の川の清掃活動・生実池周辺草刈を予定しています。そして、

防災・防犯部

部長 仲居 一彦

町内会々員の皆様におかれましては日頃より町内会活動の御支援、御協力誠に感謝申し上げます。

昨年度は防犯カメラの設置がすべて終わりました。これにより町内の主要道路の監視ができるようになりました。

すこしでも犯罪の抑止になればと思っております。

元号が平成から令和に変わりましたが、平成は多くの自然災害や犯罪があった時代でした。令和は、穏やかな時代であってほしいと思います。

しかしながら大規模災害は何時起きるかわかりません。犯罪も何処に隠れているかわかりません。

町民の一人一人が万が一に備えてほしいと思います。

防災防犯部としても、パトロール強化、訓練等をしていきますので、今後益々の御支援・御協力をお願い申し上げます。

文教体育部

部長 名久井 源一

本年度も町内会活動がスタートしました。私自身も部長として四年目になります。

この三年間は新しい改革という意味では、あまり進み事が出来ませんでした。町内体育祭、盆踊り、花火大会、生

青年会

会長 飯屋園 清

平素より青年会活動に多大なるご理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

私共青年会は、町内会行事への協力や、生実池の鯉のぼりあげ、生実神社奉納演芸大会、諸先輩方より受け継いだ伝統の継承など多岐に亘り活動しています。

青年会活動にご興味のある方や賛同しご入会いただける方は、お近くの青年会員や執行部まで御連絡下さい。

今後とも青年会活動にご理解・ご協力を賜ります様、宜しくお願い致します。

婦人会

会長 田鎖 かづ子

新緑の風薫る季節、町内の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年も町内会の行事であります

百寿会

会長 青柳 孝治

新緑薫る爽やかな季節となりました。

五月一日より新元号が「令和」となり、新しい時代が来た感じがしております。

当会の四月一日現在在籍数は八十三名（男性三十五、女性四十八、平均年齢七十九・三歳）ですが、構造的には後期高齢者七十六名（九十一・六％）と高齢化が顕著となっております。

私達は加齢と共に「苦老」が蓄積してきますが「遊び方改革」を皆と相談しながら進め、精神的にも肉体的にも「苦老」から「楽老」を目指して生きたいと思っております。

当会は、全体的に行う行事の外、町内会行事や保育所、東小学校への支援活動、グラウンドゴルフ、ゲートボール、輪投げ、囲碁将棋、輪踊り、編み物趣味の会、カラオケ等グループがあり継続的に活動しており、関連団体の行事にも積極的に参加しておりますので興味のある方何時でも声をかけて下さい。

子ども会

会長 藤澤 佳邦

花の盛りもいつしか過ぎて、瑞々しい葉桜の季節を迎えました。

町内の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

今年度は平成から令和を迎え、子ども達を取り巻く環境は日々移り変わりをみせております。

地域の皆様からは日頃より子ども達の見守り活動に加え、子ども会活動へのご支援、ご協力を頂き深く感謝致しますとともに、これからも変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

子ども会活動はラジオ体操やこれまでの地域に根ざした活動をしてまいりました。これからも地域の宝である子ども達に色々な経験ができる場を計画し、古き良きものを受け継ぎつつ、時代に即した取り組みをし、子ども達の成長の一助となる活動を展開していけるよう尽力したいと思っております。

まだ子ども会に所属されたことのない保護者の皆様、一度覗いてみてはいかがでしょうか。



そして、残された人生を「人の為、地域社会の為」自分の出来る範囲で尽くしていきける「尽生」を悔いなく幸齢化を過ごして参りたいと思います。

終わりに、町内の皆さまのご指導、ご鞭撻方宜しくお願い申し上げます。



防災会

会長 大塚 洋紀

新緑の候、生実池の鯉のぼりも元氣よく舞泳ぎ新年度を迎えました。防災会におきましては、一斉下校パトロール、避難訓練、盆踊り警備、子供神輿警備、等々いろいろな行事を町内の皆様と共に活動してまいりたいと思います。

三月の地域一斉避難訓練につきましても、生実町の皆様のご協力のもと無事に成果のある訓練を実施する事が出来ました。

新元号（令和）のもと、今年も会員の皆様、諸関係、諸団体の皆様のご理解、ご協力お願い申し上げます。

消防団

部長 岸 健一郎

町内の皆様には、日頃より消防団活動に多大なる御理解、御協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。昨年は、各地で異常気象による被害や、台風による災害が大変多くありました。

また、大阪北部、北海道胆振東部など大きな地震があり、関東でも首都直下地震、南海トラフ巨大地震の発生が危惧されております。我々消防団は、地震や災害への警戒を怠ることなく、訓練等を行なっております。

万一の時には直ちに巡視、出動出来るよう点検や連絡体制を強化しておりますので、今後とも消防団に変わらぬ御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。生実町消防団員を随時募集しておりますので地域防災に一緒に協力してくれる方、是非お声かけ下さい。

今年度四月一日より「千葉市消防団」のトップである消防団長に、生実町町内会副会長である、佐藤薫氏が第十五代千葉市消防団長にご就任されました。

今後は、団長の卓越した統率力で千葉市消防団の「団」結力を図って頂き、私達も団長の指揮のもと千葉市消防団員としてついていきたいと思っております。

第十五代千葉市消防団長に就任おめでとうございます。



第15代千葉市消防団長 佐藤 薫氏
生実町町内会副会長

女性消防団

部長 長谷川 久子

新年度、令和元年を迎え、町内の皆様におかれましては、日頃より、消防に対するご理解とご協力を頂きまして感謝申し上げます。また新たな気持ちで、生実町女性消防団、微力ながら町内の皆様と共に活動してまいりますので、よろしくお願い致します。

スポーツ振興会

理事 北見 泰也

ご町内の皆様には、日頃よりスポーツ推進活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。いよいよ平成が終わり、令和元年がスタートいたしました。我々も微力ながら町民の皆様の体力増進に繋がるようにスポーツ、レクリエーション活動に努めたいと思います。そして各諸団体の皆様方と共に、安全安心と健康に暮らせる地域作りに役員一同お手伝いできればと思っております。本年度も様々な行事を予定しております。是非多数の方のご参加をお待ちしております。合わせて一緒に活動して頂ける方を募集しておりますので是非お声かけ下さい。宜しくお願い致します。

生実神社

総代表 黒須 秀夫

元号も令和に変わり初夏の日差しも眩しい季節となりました。町内の皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より生実町の氏神様である生実神社の祭礼行事にご協力、ご参加を賜り心より厚く御礼申し上げます。

早いもので昨年の四月に総代表の役を仰せ付かってから一年になりました。何とか無事に役をこなせたかなと安堵しています。これも町内会の皆様を始め神社を守る会の皆さま総代役員の方々の協力のお陰と感謝申し上げます。昨年は生実神社の向拝（玄関）も荘厳に改築され見違えるほど立派になりました。駐車場も完備され山の木々も枝降りしされて明るくなりました。ウォーキング方々途中ご参拝に立ち寄ってみるのも如何でしょうか。

四月より数名の総代役員の交代が有りました。今年度も新役員共々精一杯務めさせていただきます。皆様のご参拝を心よりお待ちしております。

生実神社 年間行事

令和元年

毎月一日・十五日 月例祭

十月十二日（土）湯立式

十月十三日（日）秋季大祭

十一月十七日（日）七五三合同祈願祭

令和二年

元旦（水）歳旦祭

一月 十日（金）毘沙門幣受式

三月十五日（日）春季祈禱祭

民生・児童委員

生実地区代表 戸田 功夫

日頃は民生委員活動にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。民生委員は、地域の皆さんの身近な相談相手として、医療や介護などさまざまな相談に応じ、問題の解決に向け、行政機関をはじめ必要な支援へのパイプ役となるボランティアです。

また、児童問題や子育ての相談・援助を行う児童委員も兼ねています。任期は三年で、現在生実地区で

生実商工業会

会長 山本 広

日頃、当商工業会のご愛顧誠にありがとうございます。

令和元年、今年度もさらなる地域活性化に向けて会員一同取り組んでまいります。会員店へのご相談、ご用命をお待ちしております。

★新入会会員も大募集中！！

写真は平成三十一年四月十七日に行われた第五十二回生実商工業会チャリティゴルフコンペ優勝は長谷川豪彦さんでした。次回は十月の予定です。

は九名が、厚生労働大臣から委嘱を受け活動しています。これらの委員は、福祉に関する相談相手として、地域を見守り、福祉サービスの情報を提供するなど、地域に根差したさまざまな活動を行っています。

例えばこのような心配ごとなどありませんか？

- ・ 近くに相談できる相手がいない
- ・ 経済的に生活が苦しいけど、どうしていいのかわからない
- ・ 家族に認知症の症状がはじめている
- ・ 赤ちゃんが生まれて、初めてのことでばかりで不安
- ・ 近くに一人暮らしの高齢者がいて心配

近所の子どもの体に、たびたびあざができています など

活動で知り得た情報には守秘義務が課せられていますので、お聞きした相談内容などの個人の秘密は守られます。心配ごとや困っていることなど、安心してご相談ください。

なお、五、六月の期間、高齢者の福祉施策・実施の資料とするため、高齢者世帯の実態調査を行いますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

生実町民の皆様のご参加をお待ちしております。(どんな様でもご参加できます！)



生実商工業会会員名簿

☆ご用命は下記会員店へ

	営業品目	住 所	電 話
〈販売部〉	ヤマモトデンキ	家電販売・修理	生実町1663-2 266-6584
	デリス	中古車販売	生実町928-4 268-3100
	オートショップミザワ	オートバイ販売・修理	生実町2253 261-5053
	真匠つかさ	和菓子製造販売	生実町2526-14 265-4647
	増田農園	生花・園芸用品	生実町69 261-3731
	ワークマート千葉	総合ユニホーム	生実町1562-1 497-3631
〈建築部〉	大堀電気造園	緑化・その他点検保守	生実町2272 268-2328
	千葉ハウジング	住宅建設	生実町1407 268-1277
	中村溶接工業	溶接業	生実町901-2 261-4923
	トヨタ工業	建築板金・防水	生実町1575-2 268-5661
	インテリアアナカイ	内装インテリア	生実町1921-5 261-9683
	石橋工業	溶接・建設業	南生実町869-1 261-4586
	大井建窓	サッシ業	生実町1853-18 266-8097
	星直装建	内装インテリア	緑区古市場474-130 305-8188
	インテリア創伸	内装インテリア	市原市古市場349-17 090-2161-4360
	大和栄建	建設業	緑区刈田子町14-13
	グリーンアース	植物資源材リサイクル	生実町2662-1 0473-18-5200
	ホタカ整形外科	整形外科・外科	生実町2532-2 261-5566
〈サービス部〉	加藤自動車工業	自動車修理・車検	生実町929-3 261-6920
	美光商会	フィルム施工・ドコモ	生実町1747-1 262-8288
	サンライト	おもちゃ製造	生実町2487-1 268-1935
	淑徳共生苑	特別養護老人ホーム	生実町2407-1 265-5526
	クリタメンテナンス	消防設備	生実町1118-7 261-6269
	工房キタハラ	貴金属加工・販売	生実町1514-6 264-9682
	幸心	葬祭業	生実町1708 090-7247-1198
	岡野敦之税理士事務所	税理士	生実町2534-5 310-4591
	くるまやラーメンおゆみ店	ラーメン・定食	生実町2521-1 266-2553
	中華一品香	ラーメン・定食	生実町1937 264-8877
〈飲食部〉	焼肉 黒べこや	焼肉屋	生実町927-1 305-1300

＊はやし連＊

代表 岸 健一郎

新緑の候、町内の皆様におかれましては、益々ご健勝で活躍のこととお喜び申し上げます。日頃より、当はやし連に対しご理解ご協力を賜り誠に有難う御座います。

本年度も、町内会や各諸団体の皆様方と協力し、町内行事である盆踊り花火大会、生実神社の祭礼行事に参加協力させて頂いております。太鼓稽古をなかなか多く出来ませんが、指導者、高学年・低学年の子供達と生実神社の社務所を借りて稽古をしていますので興味のある方は声を掛けて下さい。

本年度も、生実町はやし連に対しご理解、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

地域社会と大学の

ブランドデザイン

淑徳大学 学長 磯岡 哲也

生実町町内会と淑徳大学との協働も十二年目となりました。三月にはお世話になった六人の卒業生が生実町の思い出をたずさえて巣立つて行きました。毎年このことながらほんとうにありがたいと思いました。

さて、昨年十一月に、中央教育審議会から「二〇四〇年に向けた高等教育のブランドデザイン」という答申が出されました。今後起こりうる社会変化とそれに対応すべき大学の姿勢を方向づける内容です。そのなかで、地域と大学は「常に地域において何が必要とされているのか、地域に対して当該高等教育機関が何を提供できるのか、等の観点についての情報共有と連絡が欠かせない(四二頁)」と書かれています。

これは地域と大学との連携の重

要性の指摘であります。私どもは、まさにこれを生実町町内会との協働で実現させていきたいと念願いたしております。ひきつづきよろしくお願い申し上げます。

平成31年度

町内合同会議(総会)終る

去る4月27日(土) 31年度町内会役員、諸団役員による総会が開催され、議長に選ばれた土井弘明氏(10番2組組長)の明快且つ敏速な進行のもと、平成31年度予算審議、各部の年間行事、会計監査の3名が選出されました。

会計監査

1番7組 組長 荒井 利秋氏
3番1組 組長 秋元 秀樹氏
12番2組 組長 中村 清辰氏
の皆様が選出されました。尚、組長さんにおかれましては、町会活動の窓口としてこの一年、何かとご苦勞おかけすると思いますが、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

生実のむかし

今井 公子

天保十年(八三九)九月三日(旧暦) お国入りした九代目藩主は、五日と七日で生実領七千石の十二か村(郷内村名で数えると十九村)を視察し、東領(八日市場・旭周辺千六百石余の六か村) 巡見へは九月十日生実を出発し、十四日に生実へ帰館しました。

そうして領地の巡見が終わったところで、九月二十日に生実領と東領の各村々の家数を書出させて、二十四日に全戸へお酒を下賜しました。初めてのお国入りで、殿様からの挨拶代わりということでしょう。酒の銘柄は不明です。伊丹の剣菱は御膳酒(徳川將軍家の指定酒)で最高です、西宮の白雪や正宗など下り酒なら上等ですが、関東の地酒?、生実役所は何処からどれ程購入したのか記録がありません。椎名上郷は茂呂村など六か村で百三十軒、酒二斗六升の配給で二軒に二合宛でした。生実領の総量が不明ですが、十月三日に配給残りが多いので追加配給する通知が出ました。その廻状には十二か村の各村追加量が記録され、追加総量

は二斗六升九合勺一才で、椎名上郷は三升五合才、浜野五升二合勺一才で二九三軒の記録がありますのでその比率で推計すると、生実領は千四十二軒へ酒二石八升二合となり酒樽で購入したのでしょう。酒の配給時には「通樽(かよい樽)」を持参するように通知しています。通い樽とは酒屋からの貸し樽かもしれません。椎名上郷は馬で酒樽を運び、村々の組頭へ分配し、各家は徳利を持ってお酒を受け取ったと考えられます。この頃の徳利は二、三合入りはありましたが、酒屋の名前が焼き込まれた大徳利(二升以上五升入りなど美濃焼の通い徳利)は明治期以降で、昭和になるとガラス製の升瓶になりました。

(9月23日付け篠崎弥兵衛割元の廻状 茂田町鶴田家文書より)

六価クロム
水質検査のお知らせ

日時 7月7日(日曜日)
午前8時~10時
場所 生実町会館、生実神社

詳細は回覧板にてお知らせをいたしますが、時間等お間違えのないようにご協力お願いいたします。

編集後記

平成三十一年度の生実町町内会がスタートしました。新しく組長になられた皆様と共に安心して居心地よく暮らせる生実町をつくらせていきたいと思っております。

五月一日、新天皇が即位され、元号も令和へと移行しました。皆様は「令和」という新元号にどのような想いを抱いたでしょうか。私は水が流れているようなものを感じました。春の息吹がまぶしいこの時に日本も新しいスタートをむかえます。町民の皆様と、新しい令和の時代にふさわしい生実町を一緒につくっていきましょう。

(総務・会計)